

陽の里

発行 令和4年1月1日



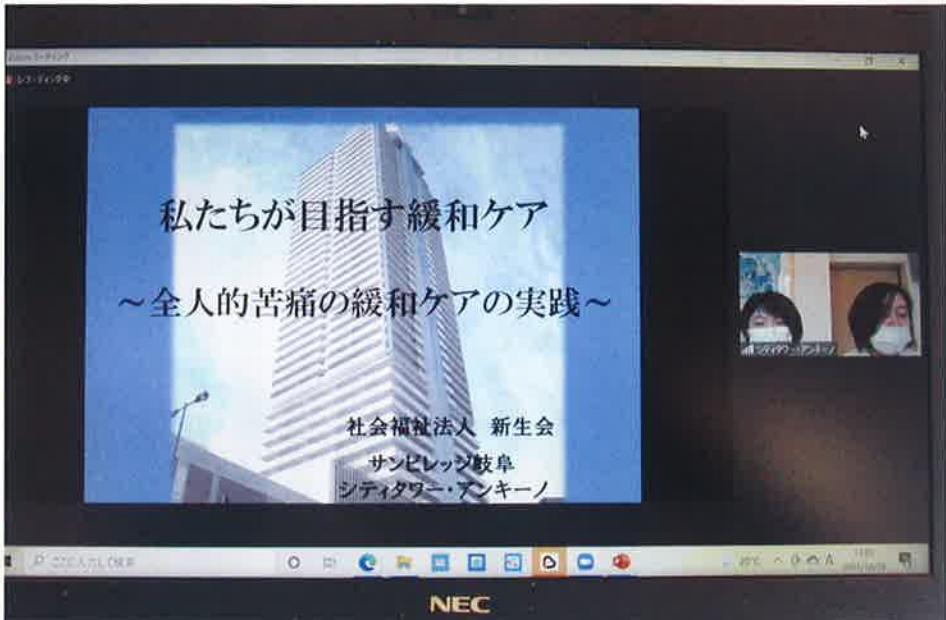
社会福祉法人 新生会
総合ケアセンター サンビレッジ
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1501番地
TEL (0585) 45-5545(代)
URL https://www.sun-village.jp/



No.150

テーマ 新たな挑戦

ZOOM事例報告会



新年に寄せて

社会福祉法人 新生会

名譽理事長

石原美智子

明けましておめでとうございます。

御利用者の皆様、ご家族の皆様、また、ご支援いただいている皆様、良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年もコロナ禍の中、スタッフ全員で気を抜かず、お互いに情報を共有しながら対策を立て、助け合い、また、新しい介護の在り方を模索しつつ過ごした1年でした。

表立った取り組みをする事は叶いませんでしたが、その間、現場や事務の効率化を図るための電子化、より心地よく過ごすための建物の修理、改善、幾つかのグループでテーマを決めての学び、教育機関や在宅などとの連携、オンラインでの事例発表も行い、東京や茨城からも参加していただきました。

今年は、まだ続くであろうコロナウイルス感染症という大きな課題を抱えながら、次の発展のための土台作りの時と考え、昨年取り組んだそれぞれの事業をより深め、高めていく努力を続けていきたいと願っています。 本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

事例報告会に参加して



社会福祉法人 新生会 評議員
慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 教授 堀田聰子



社会福祉法人 新生会 評議員
兵庫県立大学大学院経営研究科 客員教授 馬袋秀男

がん末期の若年女性の全人的苦痛のアセスメントに基づくチームアプローチ（シティタワー・アンキュー）、高齢女性のフェイススケールによる痛みの把握と麻薬を用いた疼痛緩和（サンビレッジ瑞穂）、コロナ禍で感染不安を乗り越え「ふだん」を取り戻す取組み（山のサンちゃんやぼぼ）、混乱する認知症のある方の観察と対応を重ねる試行錯誤（みーのみーの）、それぞれの場で、どんなときも生命力の消耗を最小にするとともに、持てる力を高め、本人の想いに立ち返る支援が重ねられ、その「現場知」が共有されていることに感銘を受けました。ありがとうございます！

発表者の皆さまお疲れさまでした。コロナ禍の中での皆さまの発表事例から、人と人のつながりを通じて、その人の自分らしさ、そして自らの成長の機会と学びであつたとの報告に感動しました。

それは、法人理念「他人の痛みを自分のこととして感ずる感性と人が等しく生きていく福祉觀を基本として」の実践であると認識しました。事例を通じてお互いを高め合いながら、自ら考え方と行動し、理念の実現のために成長を続ける人材として活躍されることを期待しております。ありがとうございます！

各部署で事例を基に勉強会を開くなどして活用されましたが、当事者の声を直接届けたい…という想いから、今年度はオンラインでの事例報告会を開催する事になりました。

今までの集合での開催とは違い、何から準備を始めればよいのか手探りの状態から始まりましたが、研修部のメンバーで知恵を出し合いました。事例報告会の様な新しい取り組みを発展させ、今後の利用者ケアの質を高めていくよう邁進していきたいと思います。

新生会では1年に1度、年間での取り組みやケアの実践を仲間と共有する場として、事例報告会が開催されます。コロナ禍という事もあり集合で行う事ができなくなつた昨年度。各部門からの事例をいつでも閲覧できる様に集約し、共有しました。

参加者からは、それぞれの事例を通して多くの学びがあつたとの声も聞かれ、自部署でのケアを見直す手掛けりになつていくと思います。

また、オンラインでの開催にした事で、遠方の施設の仲間や教育関係の方にもご参加いただく事がでた、嬉しい機会でしたと思います。

ZOOM 事例報告会を開催して

事例報告会 実行委員長

研修部 伊藤龍一

今までの集合での開催とは違い、何から準備を始めればよいのか手探りの状態から始まりましたが、研修部のメンバーで知恵を出し合いました。事例を通じてお互いを高め合いながら、自ら考え方と行動し、理念の実現のために成長を続ける人材として活躍されることを期待しております。ありがとうございます！

1日をかけて実施していた工程を2日間に分ける事で、今まで参加が難しかった職員も気軽に視聴する事ができ、多くの方にご参加いただけました。



「しんせい語録」の読み解き

新生グループには日めくりカレンダー「しんせい語録」があります。

語録には介護現場で感じたことや学んだことへのヒントが掲載されています。

『よく死ぬことは よく生きること』

新生メディカル瑞穂事業所

國井順子

癌末期のSさんは妻と一人暮らしが叶い三ヶ月後に逝去されました。自宅での緩和ケアを選択し退院されました。夜中の咳が酷く「迷惑をかけるで、病院に戻りたい。」との夫の訴えに、妻は闘病生活の経験があり、「あの時の私を支えてくれた夫だから今度は私が支える番。」と覚悟を決め、主治医による服薬調整と、妻が夜間の吸入介助をする事で咳は次第に治りました。状態が落ち着くと生きました。気力を取り戻され「長年携わってきた神社をみたい。畑はどうなつどる。」と気にされます。心配事の解消と希望を叶えるため主治医に相談すると、「今から外出も可能。」とのこと。妻・訪問看護・訪問リハビリ・福祉用具で安全に外出ができるよう検討しました。体力を考慮し車内からですが、10分ほどのドライブをすることがで



10分間の外出に笑顔のSさん



き妻と共に大変喜ばれました。望みが叶い三ヶ月後に逝去されました。妻も安心して自宅での看護をかけるで、病院に戻りたい。」でも夫の魂は自分の傍にいる。各サービスの皆さんのが入れ替わり立ち替わり訪問し対応してくれた事が、夫の支えとなり精一杯生きることができます。」自宅での看取りの支援に携わらせていただく中で、妻の言葉から『よく死ぬことはよく生きること』を感じました。これからもそれぞれの専門性に耳を傾け、本音を聞いていきたいと思います。

私は高校を卒業してすぐにリハビリセンター白鳥のグループホームに就職しました。高校で介護の勉強をしてきたとは言え、実際に現場で働くことに不安も沢山ありました。実際に働く中で失語症のある利用者がおられ、話されていることがうまく汲み取れず「あかんなあ」と失望させてしまうことがあります。身振り手振りで教えてくださる利用者に応えることが出来ず申し訳ない気持ちで一杯でした。その方は几帳面な方で机や椅子などの位置が少しでも違うと不快な思いをされることを周りの先輩職員にも教えていただきその方の方が大切にしている価値観を知ることによって、言いたいことが徐々に分かるようになつてきました。

利用者の思いを理解することは簡単なことではないと日々実感しています。そんな中でも、利用者との関りを通じて利用者の思いを理解できたときにとって嬉しい気持ちになります。

グループホームには自分の思いがはつきりと伝えられない方もおられます。その人その人の大切にしていることを思い、少しでもここで暮らせよかつたなあと思えるグループホームになるようこれからも一人の職員として、他の先輩職員と一緒に頑張っていきたいと思います。



vol.32

「サンビレッジの仲間たち」

リハビリセンター白鳥

グループホーム

西田美憂

User's Voice

「ご利用者の声」



美味し秋刀魚の長寿飯

(いもつやいの わよひまぬし)

田 佐 勝 太 郎

私は今年での歳になります。病院のかかりつけ医から100歳まで生きりたいとおっしゃっています。そのように言わぬ歴には、栄養満点の長寿弁当があるお陰だと思っています。また、食べられる身体の良さも最近通いだした「あちなかサロン」でリハビリに励んだ成果を感じています。これからも、食事と運動で健康な身体を維持し長寿を目標したいと思います。



山の路の「ヨのサロン」

地域の社交を求める方々に、親しみを持つてご利用頂ける様に、この秋から『ハイサークルちやぽぽ』を、通称『山のサロンちやぽぽ』に変更し、再出発致しました。色々なレクリエーションメニューから、自分で選択して頂き、楽しみながら趣味活動が継続できる様に支援

し、身も心も『元気になれる場所』を目指しています。

サンビレッジ宮路
山のサロンちやぽぽ

小 谷 友 子

「永年勤続」

「祝105歳」

坪井なみ様 105歳

令和3年度の敬老会は、コロナ禍の影響で全体での式典は開催せず、各部署単位での開催とさせて頂きました。お祝い対象の皆様には、お歳に入りのお洋服で記念撮影をさせて頂き、最高齢105歳の坪井さんをはじめ、百寿、米寿の方々お一人おひとりに、写真付きの表彰状をお渡しし、お祝いいたしました。

昼食にはお祝い膳に舌鼓を打ち、「今年はコロナで諦めどったけど、美味しい料理と贈り物頂けて嬉しかったわ」とお話をされていました。



新生会では5年毎に永年勤続表彰を行っています。コロナ禍の為、理事長が各事業所に足を運びお一人おひとり表彰われます。今年は全員での5名、最長は35年表彰者が2名でした。今回は代表で5年目の綿内さん(1)にコメントを頂きます。

【綿内さんのメッセージ】

大垣桜高校を卒業して、新生会に就職しはや5年が経りました。

沢山の経験の中で、介護者としても人としても成長させて頂いています。これからも自分の仕事が社会に繋がっていることを意識しながら成長できればと思います。



ホームページもチェック!
各エリア、トピックス、ブログ
毎月更新しております。



<https://www.sun-village.jp/>